

令和 7 年度定期総会及び懇親会開催のご報告

1. 開催日時 令和 7 年 5 月 28 日（水）18 時 30 分
2. 開催場所 八戸プラザホテル
3. 出席者数 会員事業所数 52 事業所（内 1 事業所休止中）
出席事業所数 23 事業所
委任状 25 事業所（回答なし 4 事業所）
4. 懇親会 46 名参加

定刻となり令和 7 年度八戸地区認知症高齢者グループホーム協議会定期総会が開催された。今野理事の司会進行で始まり、本総会が加盟会員事業所数の過半数（委任状含む）の出席により成立していることが報告された。続いて、四戸理事が議長に選任され、議事録署名人としてグループホームしろがね藤森氏、グループホームほたる中居氏が指名された。

◆西村会長の挨拶



●議案審議 1・2 菅原孝明 副会長 より報告

令和 6 年度事業報告

令和 6 年度収支決算報告

●議案審議 4・5 菅原孝明 副会長 より報告

令和 7 年度事業計画（案）

令和 7 年度収支予算（案）

◆懇親会の様子



- ・令和 6 年度事業報告並びに収支決算報告の内容について、小林監事より当該事業報告書、決算書及び関係帳票等について監査を行った結果、適正であるとの報告を受け満場一致で承認を得る。また、令和 7 年度における事業計画（案）並びに収支予算（案）について、グループホームを取り巻く今後の情勢を踏まえ、各種講演会（外国人雇用の現状、認知症の疾患別ケアと治療、医療知識の判断への対応等 4 つのテーマを計画）をはじめ、上部組織による全国大会（神戸市）への積極的参加を確認するとともに、今後も地域における認知症介護の切り札としての自覚を新たに、その役割を共に果たしていくことを満場一致で確認した。

- ・総会終了後、同会場において会員相互の親睦を図ることを目的に昨年に続き懇親会を開催しました。冒頭西村会長より、当協議会の現状（上部組織、関係機関・各種団体との繋がり等）と介護報酬の動向（期中改定の見通し）について、また BCP（導入の背景）と会員事業所の取組みに対し労いの言葉がありました。その後、中崎副会長の音頭で乾杯した後は、緊張した表情も和らぎおいしいお酒と料理もあいまって各テーブルからは明るい声が途切れることなく聞かれていました。今日の熱い議論や楽しいエピソードが明日の業務に新たな活力をもたらしてくれると信じています。（皆さん大変お疲れ様でした！）